60回大津市民体育大会「ボッチャ競技」開催要項

- 1. 趣旨 気軽に楽しめるボッチャ競技を通して、スポーツの活性化に向けた機会とし、生涯スポーツの 普及発展と地域コミュニティーの活性化にも寄与することを目的として開催する。
- 2. 主催 大津市・大津市教育委員会・大津市自治連合会・(一社)大津市スポーツ協会
- 3. 主管 大津市民体育大会実行委員会(大津市・大津市教育委員会・大津市自治連合会・(一社)大津市スポーツ協会・大津市学区体育団体連絡協議会・大津市スポーツ推進委員協議会)
- 4. 支援 滋賀県ボッチャリーグ
- 5. 開催日 令和7年7月12日(土)

受付 8:40~ (大アリーナ入口)

開会式 9:00~

競技スタート 9:20~(予定)

- 6. 会場 瀬田公園体育館
- 7. 参加資格
 - ・市内在住者であること。
 - ・当該学区に7月1日現在居住する住民で編成すること(但し、葛川学区については在 勤者も認める)。
 - ・各競技種目とも、1学区1チームとする。(年齢、性別等の制限はなし)
 - ・規定に抵触する事例が生じた場合には、競技委員長が両チームの監督と協議する。
 - ・参加者は、事前に健康診断を受けるなど健康管理に十分留意すること。
 - ·障害がある方も参加できます。
- 8. 申込方法及び締め切り
 - ·学区対抗の部 各学区体育団体長名で、所定の申込書で1部提出すること。
 - ·申込期日 令和7年7月4日(金)
 - ·申込み先 〒520-0805 大津市石場10番53号
 - (一社)大津市スポーツ協会内 大津市民体育大会実行委員会事務局

TEL 528-2914 FAX 526-7800

e-mail ocsa@otsu-taikyo.com

※ 参加申込書につきましては、スポ協ホームページからダウンロードできます。 申し込み後にメンバーの変更が生じた場合は、お知らせください。

選手変更用紙を本部にご用意しておりますので当日の選手変更も可能です。

- 9. 競技方法
 - ・チーム戦(1チーム3名)
 - ·各チームが4コートに分かれ、各コートで総当たりを行う。
 - ・各チームの合計点で全体の順位を競う。
 - ※参加チーム数により変更する場合あり。
- 10. 競技規則
 - ・別資料参照。(参加チーム数により、一部ローカルルールを適用する。)
- 11. 表彰
 - ・第1位~第3位を表彰する。

12. その他

- (1)学区ゼッケン(ビブス可)は、各チームで用意して下さい。
- (2)熱中症予防のため、飲み物等を持参して各自(各学区)で対策をして下さい。
- (3)表彰式終了予定時間は12:30頃を予定しております。
- (4)選手は、スムーズな競技進行に努めるとともに、自らの安全確保と他の競技者への安全にも十分配慮して下さい。
- (5)選手が競技中にケガを負った場合、会場では応急処置のみの対応となります。 その後の責任については、主催者において加入する傷害保険の範囲内となります。
- (6)大会中に撮影した写真については、ホームページ・広報等に利用する場合があります。
- (7)悪天候等による態度決定は、午前7時00分に行い、大津市スポーツ協会HPに掲載します。 大会当日の問合せ先:大津市スポーツ協会 090-2043-2914

<参考資料> ボッチャ競技について

【ボッチャとは】

ボッチャは、重度の脳性麻痺や四肢に障がいがある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目にもなっています。ジャックボールという目標球をコートに投げ、対戦するチームが赤と青のボールを6球ずつ投げ、自チームのボールをよりジャックボールに近づけるというスポーツです。

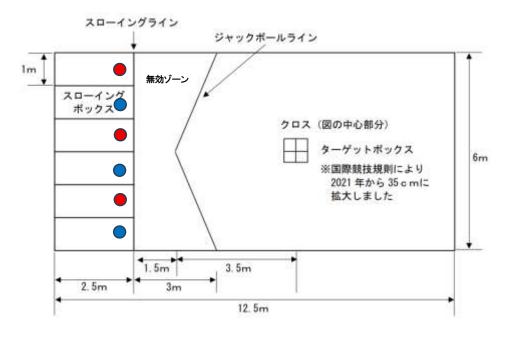
【基本ルール】

冒頭で少し紹介したようにジャックボールに赤と青のボールを 6 球ずつ投げ、どれだけ近づけられるかを 競います。相手のボールを弾いて自チームのボールを近づけるなどカーリングに似ている部分もあります。た だしボッチャの場合はジャックボールそのものを動かすこともできます。

【対戦形式】

本大会は、3 対 3(1 人 2 球ずつ)とする。

【コート】サイズと各名称



スローイングボックス	選手が投げる際に入るボックスのこと
スローイングライン	投げる際に車いすの車輪または足が超えてはならない線のこと ※踏んで投げるのもアウトです
ジャックボールライン	最初のジャックボール投球で超えるべきラインのこと ※カラーボールは越えなくても OK
クロス	十字マークのこと。コート外へジャックが出た場合はクロス中心に移動します。タイブレイク時、ジャックはクロス中心に置かれます。
ターゲットボックス	ペナルティスローで使用される田の字型のボックスのこと。 反則があった場合、エンド終了後にペナルティスローが行われます。 ボックス内に入れば 1 点です。

【試合の流れ】※本大会用ローカルルールを含む。

- 1. チームを2つ作り、チーム代表者がジャンケンを行い、勝った方が先攻か後攻かを選びます。
- 2. 先攻は赤ボール、後攻は青ボールになります。
- 3. 赤チームがジャックボールを投球し、第1エンドの試合開始です。
- 4. 初球の白ジャックボールが無効ゾーンで止まるほか、サイドライン、エンドライン(ライン上もアウト)を超えた場合は、白ジャックボールの投球権利は相手チームに移ります。
- 5. 赤チームが続けて第1投目を投げます。交代し、青チームが第1投目を投げます。
- 6. 投球時、ラインを踏まないようにしましょう。もしも、ラインを踏んだ場合は、審判が注意するよう伝えますがペナルティは課しません。
- 7. ジャックボールに遠いチームが第2投目を投げます。ジャックボールに近づくまで同じカラーボールのチームが投げます。途中、ジャックボールに近づいたら交代します。
 - ※手持ちのボール全て投球することもあります。
- 8. 交代した場合、ジャックボールに近づくまで投げます。近づいて、相手チームにボールがある場合は交代、ない場合は全て投げます。
- 9. 試合中、押し出されて白ジャックボールが無効ゾーンに移動のほか、サイドライン、エンドライン(ライン 上もアウト)を超えた場合は、白ジャックボールをクロスに置きなおし、プレーを継続します。
- 10. 試合中、自投または押し出されて、ラインの外に出た(ライン上も含む)カラーボールについては、コート外に回収します。
- 11. お互い全てのボールを投げ終わったら、第 1 エンド終了となり、得点を計算し、スコアカードに記入します。
- 12. 第 2 エンドは第 1 エンドで後攻だったチームがジャックボールを投げて試合開始します。 ※以降、第1エンドと同様に投げていきます。

【得点の例】

- ・白ジャックボールに、より近いチームに得点権利。
- ・白ジャックボールに最も近いボール(チーム)に1点。
- ・上記に加え、相手チームボールより白ジャックボールに近いボールの数だけ加点。

